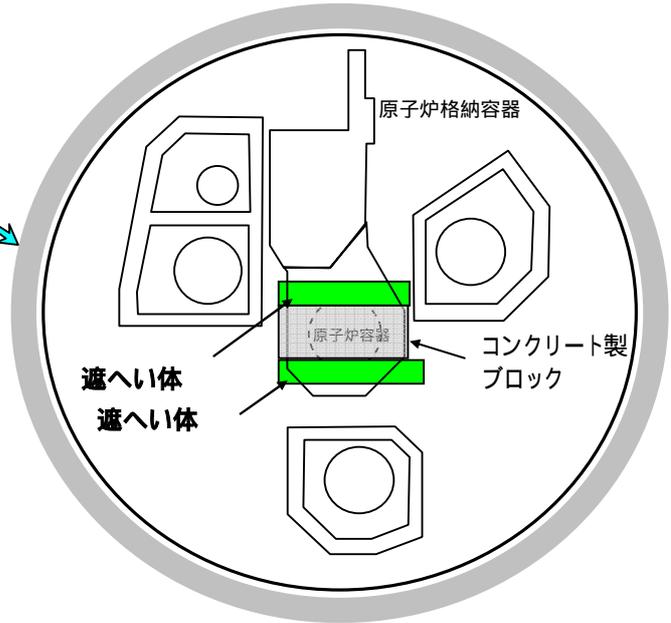
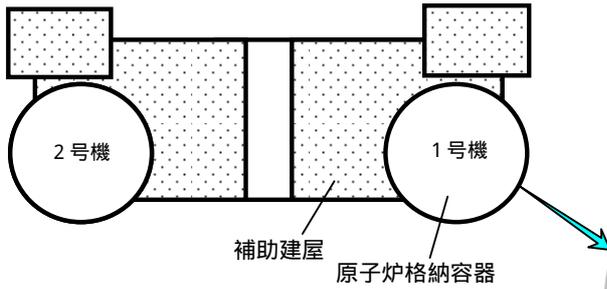


図 - 3 原子炉容器周辺遮へい体設置工事

工事概要

原子炉運転中に機器の点検で立ち入る原子炉格納容器周辺建屋屋上の放射線量を低減させるため、原子炉容器の上部に遮へい体を追加設置した。

系統概要図



[遮へい体の主な仕様]

鋼板型枠コンクリート製
 寸法：約8.5m×1.5m×0.25m
 重量：約15t

鋼板型枠コンクリート製
 寸法：約9.3m×1.5m×0.25m
 重量：約20t

制御棒飛び出し事故時の影響緩和のために設置
 (放射線遮へいの役割も果たす)

